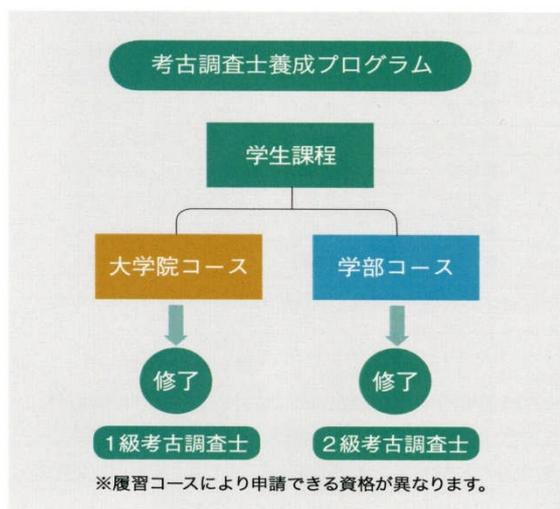


2016年度考古調査士養成プログラム

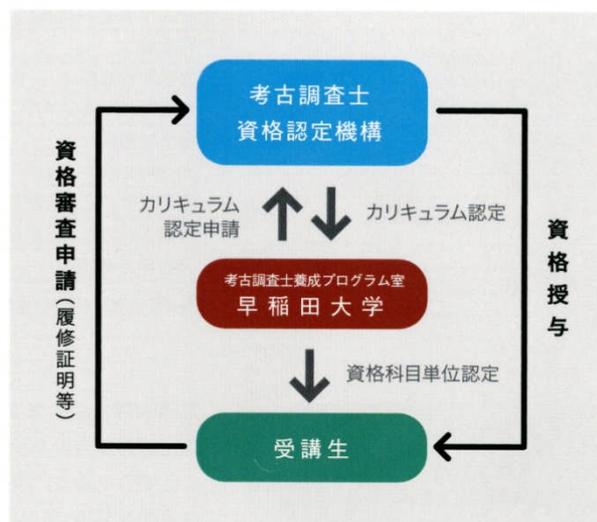
履修の手引き(学生課程)

履修コースと受講条件 (学生課程)

考古調査士養成プログラムでは、考古調査士資格の取得を目指すコース及び科目群を設置しています。



〈コース設計〉



〈資格授与のしくみ〉

学生課程のコースと資格

学生課程には2級考古調査士資格に申請できる学部コースと、1級考古調査士資格に申請できる大学院コースの2コースが設置されています。

在学中に必要な資格科目を修得した場合、卒業前に資格申請をすることができます。また他学部生の聴講も可能です。

学部コース

学部学生を対象としたコースで、2級考古調査士に対応します。

本コースでは「文化財行政学」および「文化財の保存と活用」の必須科目と、下記の指定科目を修得し、必要単位数を満たすことで資格申請ができます。表3に掲げる過去に設置された科目群の中から加えることもできます。

なお、履修方法については学部コースの説明および「※科目設置と履修に関する注意」を十分確認した上で、所定の科目登録の手続きを行ってください。

考古学コース設置必修科目

文学部考古学コースに在籍する学生は、表1に掲げるコース設置の指定科目の中から合計10単位を満たすと、2級考古調査士に資格申請する要件を満たします。表3に掲げる過去に設置された科目群の中から加えることもできます。

「文化財行政学」および「文化財の保存と活用」を必修科目とします。

(表1)

科目名	科目群	単位数	学期	担当者
考古学演習1(実習)A	第4群	2	春学期	城倉 正祥、長崎 潤一
考古学演習2(実習)	第4群	2	春学期	城倉 正祥、長崎 潤一
考古学演習3(実習)	第4群	2	秋学期	城倉 正祥、長崎 潤一
考古学演習4(実習)	第4群	2	秋学期	城倉 正祥、長崎 潤一
卒業論文	第1~7群	2	通年	城倉 正祥、他
文化財行政学【必修】	第5群	2	春学期	御堂島 正
考古学と関連科学A	第6群	2	春学期	藤田 尚
考古学概論	第1群	2	春学期	小高 敬寛
文化財の保存と活用【必修】	第5群	2	春学期	西田 健彦
原始古代の社会と宗教(アジア)	第3群	2	春学期	田畑 幸嗣、高橋 龍三郎
原始古代の社会と宗教(エジプト・マヤ)	第3群	2	秋学期	寺崎 秀一郎、菊地 敬夫
考古学方法論	第2群	2	秋学期	田畑 幸嗣

※表中にある第○群の表記は、「カリキュラムと資格科目の要件」で規定した科目群の番号を示します。

※2010年度～2015年度に修得した上記科目を資格申請に加えることが可能です。

学部等提供全学オープン科目

考古学コース以外の文学部生ならびに他学部生はこちらの科目を履修してください。

資格取得希望の文学部考古学コース以外の学部学生は、表2に掲げるオープン科目の指定科目を合計10単位修得することで、2級考古調査士の資格を申請する要件を満たします。表3の過去に履修した科目を加えることができます。「文化財行政学」および「文化財の保存と活用」を必修科目とします。

(表2)

科目名	科目群	単位数	学期	担当者
文化財行政学【必修】	第5群	2	春学期	御堂島 正
考古学と関連科学A	第6群	2	春学期	藤田 尚
考古学概論	第1群	2	春学期	小高 敬寛
文化財の保存と活用【必修】	第5群	2	春学期	西田 健彦
原始古代の社会と宗教(アジア)	第3群	2	春学期	田畑 幸嗣、高橋 龍三郎
原始古代の社会と宗教(エジプト・マヤ)	第3群	2	秋学期	寺崎 秀一郎、菊地 敬夫
考古学方法論	第2群	2	秋学期	田畑 幸嗣

※表中にある第○群の表記は、「カリキュラムと資格科目の要件」で規定した科目群の番号を示します。

※2010年度～2015年度に修得した上記科目を資格申請に加えることが可能です。

＜科目設置と履修に関する注意＞

学生課程に設置する資格科目群は、科目の性質や内容によって、基本的に第1科目群から第7科目群までに含まれます。これらは、いずれも考古学に重要な専門知識と技術、埋蔵文化財に関する諸知識を網羅しています。したがって、履修者は、設置された科目群の中から幅広い範囲にわたって科目を履修することが望ましく、最低3科目群にわたって必要な単位を修得する必要があります。また、1科目群の中から申請できるのは、2科目、4単位以内とします。

＜卒業論文の扱い（文学部考古学コースの学生のみ）＞

考古学に関する卒業論文は、テーマに応じて、第1科目群から第7科目群のいずれかに割り振り、単位を加算することができます。ただし2単位相当とします。

申請に加えることができる過去の科目群（学部コース）

2007年度以降に表3に掲げる科目の単位を修得した学生は、資格科目として加えることができます。資格申請にあたっては、上記＜科目設置と履修に関する注意＞をよくお読みください。

（表3）

科目名	科目群	単位数	設置年度	担当者
考古学演習1（実習）	第4群	2	2008・2009	高橋 龍三郎
考古学演習2（実習）	第4群	2	2008・2009	寺崎 秀一郎
考古学演習3（実習）	第4群	2	2008・2009	高橋 龍三郎
考古学演習4（実習）	第4群	2	2008・2009	寺崎 秀一郎
考古学演習5（実験考古学）	第3群	2	2008	菊池 有希子
考古学演習5（実験考古学）	第3群	2	2009	岡内 三眞
考古学演習6（実験考古学）	第3群	2	2008	佐々木 幹雄
考古学演習6（実験考古学）	第3群	2	2009	岡内 三眞
考古学演習7（原書購読）	第3群	2	2009	近藤 二郎
考古学演習10（外国考古学）	第3群	2	2009	寺崎 秀一郎
考古学演習Ⅱ	第3群	4	2007・2008	近藤 二郎
考古学演習Ⅲ	第4群	4	2007・2008	高橋 龍三郎
考古学演習Ⅳ	第3群	4	2007～2009	菊池 徹夫、他
考古学研究Ⅴ	第3群	4	2009	寺崎 秀一郎
考古学研究Ⅰ	第3群	4	2007	後藤 健
考古学研究Ⅱ	第3群	4	2008	山田 俊輔
考古学研究Ⅱ	第3群	4	2007	中條 英樹
考古学研究Ⅲ	第3群	4	2007・2008	山形 眞理子
考古学研究Ⅳ	第3群	4	2008	福田 聖
考古学研究Ⅳ	第3群	4	2007	細田 勝
考古学研究Ⅴ	第3群	4	2007～2009	寺崎 秀一郎
考古学実習Ⅰ	第4群	4	2007	高橋 龍三郎、菊池 有希子
考古学実習Ⅱ	第4群	4	2007	高橋 龍三郎、菊池 有希子
考古学概論A	第1群	2	2008・2009	高橋 龍三郎
考古学方法論	第2群	2	2008・2009	菊池 徹夫
日本考古学概説	第1群	2	2008	岡内 三眞
文化財の保存と活用A	第5群	2	2008・2009	山形 眞理子
文化財行政学A	第5群	2	2008・2009	西田 健彦

野外考古学概論	第3群	2	2008・2009	佐藤 宏之
環境と考古学	第3群	2	2007～2009	樋泉 岳二
考古学と関連科学A	第6群	2	2007～2009	御堂島 正
原始古代の社会と宗教（アジア）	第3群	2	2008・2009	菊池 徹夫、高橋 龍三郎
原始古代の社会と宗教（アジア以外）	第3群	2	2007～2009	近藤 二郎、寺崎 秀一郎
ものと文化誌	第6群	2	2008	高橋 龍三郎
産業考古学	第3群	2	2008	近藤 二郎、永田 史子
比較文明論	第3群	2	2008	河合 望
埋蔵文化財学	第5群	2	2008	山田 俊輔
考古学概論	第1群	4	2007	高橋 龍三郎
考古学特殊研究	第3群	4	2007	山形 眞理子
日本考古学	第1群	4	2007	岡内 三眞
原始古代の社会と宗教（アジア）	第3群	2	2007	菊池 徹夫、岡内 三眞
理論考古学	第3群	2	2009	山本 典幸
日本考古学概説	第1群	2	2008・2009	岡内 三眞
歴史・民俗系（前期）演習 20	第3群	2	2007	宮里 修
歴史・民俗系（後期）演習 20	第3群	2	2007	宮里 修
歴史・民俗系（前期）演習 27	第3群	2	2007	寺崎 秀一郎
歴史・民俗系（後期）演習 27	第3群	2	2007	寺崎 秀一郎
日本考古学1	第1群	2	2007	後藤 直
日本考古学2	第1群	2	2007	後藤 直
外国考古学1	第3群	2	2007	寺崎 秀一郎
外国考古学2	第3群	2	2007	近藤 二郎
考古学の諸問題1	第3群	2	2007	持田 大輔
考古学の諸問題2	第3群	2	2007	持田 大輔

大学院コース

考古学コースの博士後期課程・修士課程学生

本コースは2級考古調査士の資格を有すること（または2級考古調査士資格相当の単位を修得済み）を条件とします。大学院文学研究科考古学コースの博士後期課程、修士課程およびアジア地域文化学コース（考古学）の博士後期課程に在籍する学生は、大学院の考古学コースに設置する指定科目を履修し、必要単位（博士8単位、修士8単位）を満たすことにより、1級考古調査士資格に申請する条件を満たします。

必修科目として、「文化財行政学特論」、「文化財の保存と活用特論」、「考古学特殊研究」（修士課程必修）、「考古学特殊演習」（博士後期課程必修）、「考古学専門実習」を指定します。

（表4）

科目名	科目群	単位数	学期	担当者
1. 文化財行政学特論【必修】	第5群	2	秋学期	御堂島 正
2. 文化財の保存と活用特論【必修】	第5群	2	秋学期	品川 欣也、亀田 直美、 武田 昭子、山内 和也
3. 考古学特殊研究【修士課程必修】	第3群	2	秋学期	栩木 真
4. 考古学特殊演習【博士後期課程必修】	第3群	2	秋学期	高橋 龍三郎
5. 考古学専門実習【必修】	第4群	2	通年	高橋 龍三郎

※「3. 考古学特殊研究」は修士課程、「4. 考古学特殊演習」は博士後期課程に設置した科目ですので、履修年次にご

注意ください。

※1. 2. 3. 5は修士課程の、また1. 2. 4. 5は博士後期課程の必修科目です。

※2009～2015年度に修得した上記5科目を資格申請に加えることが可能です。

※表中にある第○群の表記は、「カリキュラムと資格科目の要件」で規定した科目群の番号を示します。

他コースの修士課程学生

2級考古調査士の資格を有する（または2級考古調査士資格相当の単位を修得済みの）考古学コース以外の文学研究科修士課程に在籍する学生は、表4の指定科目8単位に加えて、大学院考古学コースに設置された研究科目（考古学研究1～12）のうちから2科目4単位以上を履修し、合計12単位以上を修得することにより、1級考古調査士資格に申請する要件を満たします。

必修科目として、「文化財行政学特論」、「文化財の保存と活用特論」、「考古学特殊研究」、「考古学専門実習」を指定します。なお、博士後期課程に在籍する学生は対象外となります。

早稲田大学文学学術院考古調査士養成プログラムホームページ

<http://www.waseda.jp/prj-maibun/>

考古調査士資格認定機構ホームページ

<http://www.jabar.jp/>